

# AKITA JC NEWS

http://www.akitajc.jp

<2007年度スローガン>

Let's55「青年らしく」  
～あきらかな風 あきだから～

発行人/道藤 文仁 発行所/(社)秋田青年会議所 総務広報委員会  
事務局/秋田市山王2-1-54三交ビル3F TEL.018-824-7070

No.12-2007

平成19年12月31日発行

## 12月例会、卒業式を行いました



その後行われたアトラクションですが、今年も、練りに練りひねりを加えたステージだったことは、言うに及びません。アトラクション部門の皆様お疲れさまでした。



及川副理事長の心温まる送辞のあと、国安卒業生のパワーポイントを使いながらの答辞、今までに無い楽しくも、ホロットさせるような心にのこる素晴らしい答辞でした。最後に「若い我ら」を歌う卒業生の皆さんの晴れ晴れとした笑顔が、忘れられません。

最後に我々Jayceelは、今年卒業なされた先輩が築きあげたJCを汚すことなく更なる飛躍をめざしがんばって行く所存であります。温かく見守りください。

渉外委員会 委員長 塩田 和彦

去る12月13日(木)、12月例会ならびに卒業式が、秋田ビューホテル光琳の間にて、行われました。例会では、褒賞授与及び理事長バッチ・プレジデントリース交換が厳かかつ厳粛に執り行われ、次年度理事長である長谷川予定者の清々しくも気合の入った挨拶が印象にのこりました。褒賞授与と式で表彰されましたメンバーの皆様、委員会の皆様、そして優秀Jaycee賞を受賞されました川口常任理事、本当におめでとう御座いました。

続く卒業式は、『熱い志を胸に新たな可能性を切り拓こう』をテーマに13名の卒業生の新たな船出を祝うべく開催されました。今年の卒業生の意外なまでの協力の下、卒業式は進んでまいりました。経歴紹介のビデオでは、普段あまり見ることのない仕事をしている姿が映しだされ、ある意味違った一面を見たような気がいたしました。



## 臨時総会終わる

去る12月13日(木) 秋田ビューホテルにおいて12月臨時総会が開催されました。通常ならば次年度の予算のみ審議となる総会ですが、今年は規定の一部変更や追加監事選任と盛りだくさんで、4つの議案を審議する大事な総会となりました。

当日は総会後に例会や卒業式を控えており、17時開会という開始時間による出席率や、予定時間30分という限られた時間での進行に少々不安もありましたが、実際は70名の正会員が参加して下さり、秋田JCの最高決定機関である総会の意味を皆さん理解してくれたのだと、とても嬉しくなりました。

今年は4回も総会が開催され、JC内部が大きく揺れた年でもあったと思います。こんな年に総会担当として任務を全うできたことを感謝いたします。

私は卒業してしまいましたが、総会は最低2回開催されます。当委員会が創った「知っておきたい総会のルール」は修正を重ねていただき、完全保存版としてお役に立てれば幸いです。ありがとうございました。

総務広報委員会 委員長 国安 忍



## 1月例会・総会のご案内

### 1月定時総会のお知らせ

来る1月11日（金）シャインプラザ平安閣において1月定時総会を開催いたします。当日は16時開会と早いスタートではありませんが、2008年度をスタートする上でとても重要な審議になります。時間厳守の上、必ずご出席くださいますようお願い致します。

記

【日 時】 2008年1月11日(金) 16:00~  
【会 場】 シャインプラザ平安閣 天翔の間

### 新年例会のお知らせ

季節は日々冬の色合いを増し、2007年も終わりを迎えようとしています。創立55周年を終え、新たなスタートをきる2008年の秋田青年会議所。その門出の会と

して、恒例となります、新年例会が行われます。

2008年度は長谷川尚造理事長のもと、「今、気概をもって 進め、誇り溢れるあきた創造のために」をスローガンに益々「明るい豊かな社会の実現」に向けて邁進していくこととなります。新年例会は、たくさんのご来賓・OBをお迎えし、新しい理事長をお披露目する場であり、活動方針・新しい体制を紹介する場であり、秋田青年会議所としてメンバー全員が2008年度を成功させるための決起の会でもあります。

新年早々大変お忙しい時期とは存じますが、大変大事な会です。みんなの力で会を成功させましょう。また、新年例会後には懇親会もございますので、そちらにも振るってご参加ください。お待ちしております。

【日 時】平成20年1月11日（金）18:00~  
【会 場】シャインプラザ平安閣 天翔の間

## クリスマス会を終えて

去る12月9日（日）秋田ビューホテルにてクリスマス会を開催いたしました。メンバーのご家族に対して本年の活動を振り返りながら感謝の意を表すと共に、JCに対する想いを共有してもらいたく行いました。

参加人数がメンバー、ご家族で60名以上となり、当日は歓談、ゲーム等でとても和やかな雰囲気が進めることができました。今年は例年と会場が変わっての設営となりましたが、参加者、会場側のご協力により無事終了することができました。また、今年の活動をス

ライドで上映したところ、ご家族の方々が真剣に見ていただき、来年のJC活動も引き続き協力いただけそうだと感じました。閉会後も皆様がにこやかで、一層思い出深い会となりました。

最後になりますが、ゲームの商品に協賛していただいたメンバーに対し厚く御礼申し上げまして、クリスマス会のご報告とさせていただきます。ありがとうございました。  
副理事長 時田祐司



### ホームページを見られない方へ

ホームページをご覧いただくことが出来ない方はFAXにてお送りいたしますので、事務局へお問合せください。  
大好評！秋田JC便り毎週更新中！ 秋田JCの今がわかる旬のブログ。今週も更新中です！是非ご覧ください。委員長の振返りも始まりました。

## 秋田在住マスコミ各社 懇談会

**出席者：**NHK放送部長・AKT報道制作局専任局長・ABSアナウンサー・AABシニアプロデューサー・秋田魁新報報道本部長・共同通信秋田支局長・時事通信社秋田支局長・産経新聞社秋田支局長・河北新報社秋田総局長・FM橋台代表取締役・秋田コミュニティ放送FM765元パーソナリティー **聞き手：**国安忍 総務広報委員長

本年は本当にお世話になっております。今まで一対一でお話を伺っていましたが、今回は皆さんと楽しく歓談したいと思います。さて、秋田を元気にするために来年以降JCはどう関わっていくべきでしょうか。自由にお話ください。



- マスコミ：**今年はどうな事業をやっていたか教えて下さい。
- 国安：**はい。秋田JCとしては、環境に配慮した打ち水大作戦やサケ稚魚放流、青少年育成を目的とした職場体験や人間力開発プログラムをやりました。また、県内全体の事業となりますが人間力大賞やわんぱく相撲などの継続事業もありました。今年はなんといっても創立55周年でしたから、記念事業として室井佑月さんの講演や大森山動物園との世代間協働事業が目玉となりますね。国体支援としてクリーンアップも参加しました。
- マスコミ：**なるほど。いろいろやっていたようだけど、私から見ると「ひたむきさ」がちょっと足りなかったかもしれないなあ。何個もやるんじゃなくて、「これだ！」っていう事業を必死にやる。そしてその結果を検証して一歩ずつ進む。ヒントはここにあるんじゃないかいなあ。“今年気がない秋田を俺たちがなんとかしよう！”っていう心意気が響いてくるような事業がいいなあ。
- 国安：**そうですねえ。私もそう思います。何か具体的にある方はいらっしゃいませんか？
- マスコミ：**私が岡山にいたときには、「桃太郎通り」で大きなお祭りがあって、商工会もJCも街もみんなが協力してわいわいやるんですよ。独立性は大事だけど、「何かできる」団体が「一緒に協力する」とより大きな事ができるんじゃないかな。
- 国安：**タイアップですね。秋田はやっているようでやっていない風に見えるんですね。
- マスコミ：**数年前からやっているPMAってあるじゃない。あれなんかたくさん人が集まるいい素材だと思うけど、JCとの繋がりははないのかな？ 今年日は赤跡地でもコンサートをやっていただけ、場所が離れててバラバラなんだよね。
- 国安：**PMAはTOYPの受賞団体です。せっかく同じ日にやるんならJCが中に入ってもっとヨコの連携を良くしろってことですね。
- マスコミ：**そうそう、高校生のプラスバンドの集まりみたいなのも最近あったじゃない。若者を巻き込めたら動員数上がるよね。器（会場と宣伝）は行政から用意してもらって、実行部隊は民間。官民一体となってやるってかなり効果あると思うな。
- 国安：**ああ、そうですね。常禅寺JAZZフェスはJCがからんでないですが、PMAはJCが関係してやっている。いい宣伝ですね。街の活性化に寄与するにはもってこいですね。
- マスコミ：**コソコソって言うスタンスで行くなら、空洞化してると言われている駅前週末誰かが何かをやっていたらいいんじゃない？ 「あそこへ行けば何かやってる」って言うイメージが大事だと思うよ。皆さんのコネクションでちょっと有名な人とか連れて来れるでしょう。若い人の発表の場も少ないし。そういう人をプロデュースしてあげられないかなあ。
- 国安：**アトリオンやアルヴェでのコンサートでは満席にな

ったりしますものね。官民一体となって、そこだけで終わらない「何か」が必要なんです。

- マスコミ：**でも、行政が何をどこまでしてくれるかは疑問だね。せっかくいい計画を立てているのに、融通が利かなくて流れてしまったり縮小してしまったりした経験がたくさんある。いいことは民間だけで盛り上げて行けばいいじゃない。さっきの何かやってる先には「JCメンバーがいる」と思わせなければいけないんだよね。
- 国安：**その通りですね。褒めてほしいわけではないけれど、秋田が活性化したときに「誰がやったかわからないけど良かったね」では本末転倒ですよ。
- マスコミ：**1年単位で変わっていくJCには難しいかもしれないけれど、何年計画とかで大きな構想を立てて発表したらどうかな。自分に厳しくするためにも、秋田市を活性化するための「グランドプラン(こうしたい)」なんていうものを作って、その経過も誰もが確認できて、意見も言える。そこに実現性はなくても手を挙げた責任が生まれる。でも市民も巻き込める。自分たちの街を自分たちで良くしていこうっていう連帯感みたいなものが生まれるんじゃないかな。
- 国安：**はあ～壮大ですね。でも実現すれば、今のように「ここ空いたから駐車場作ろう」とか「便が悪いから美術館移動しよう」なんていう繋がりのない計画は出てこなくなりますね。
- マスコミ：**ヨーロッパの街並みや金沢・富山の例を見ても、全体を見て手をつけているじゃない。そういうのを見てぜひ秋田に提言してほしいなあ。魅力ある街になると思うよ。「何のためにそこに人を集めるのか」というコンセプトをきちんと踏まえた上でイベントをやるのは全然悪くないんだから。
- 国安：**若いメンバーの斬新な提言が重要ってことですね。来年の春にNHKがある東口に人を持って行かれないよう努力していかなければなりませんね(笑)
- 古谷：**私から一言いいでしょうか。実は来年の広報担当として、JCニュースはどうあるべきか悩んでまして・・・。報道関係の皆様は「平等」とか「自分の意見」とかどう考えて伝えていきますか？
- マスコミ：**そんなの語っていたら朝になっちゃうよ(笑)。我々には常に様々なしがらみがついて回るけど、JCニュースは今のまま、思いっきり想いを載せていこうよ。
- 国安：**そんなこと考えたこともありませんでした。今更ですけどね(笑)。どうか来年も秋田JCを、後任の古谷委員長をよろしく願います。一年間ありがとうございました。

# 2008年度に向けて

## 2008年度理事長予定者 長谷川 尚造

計画された事業の殆どを終え、今年も残すところあと僅かとなって参りました。

創立55周年という節目を迎え、多くの皆様との出会いを通じて今年のLOMスローガンの一部にありました「青年RASIKUおおらかな風」を吹かせ続けることができました。これも、我々の事業趣旨にご賛同を賜

### 「今、気概を持って 進め、誇り溢れるまちあきた創造のために」

であります。青年経済人としての真の使命を自覚し、メンバー一人ひとりが確固たる気概をもって市民の皆様と共に社会変革運動を推進し、郷土あきたが誇り溢れるまちになることを目指して1年間頑張って参りた

りました市民の皆様、そしてOB会の皆様のご協力によるものと心より感謝申し上げます。

年が明けると2008年度の秋田JCがスタートいたします。9月より延べ10回の予定者会議を経て基本理念・事業計画が決定いたしました。

2008年度秋田JCのスローガンは

いと思います。2008年度理事長としての重責を全うすべく、一年間意を決して参る所存です。皆様より本年同様のご理解・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 同好会便り

### 秋田JCじゃがいもクラブ 第4回懇親会（納会）実施

平成19年11月26日に料亭濱乃家において第4回のじゃがいもクラブ懇親会を開催致しました。

本来であれば、第4回懇親競技会を開催し、その後に納会という段取りでした。しかし、天候が不順であった事などもあり、懇親会のみで開催という事になりました。懇親会のみ開催にも関わらず、総勢17名のご参加をいただきました。

本年度理事長である進藤文仁君（じゃがいもクラブ会員）そして次年度理事長予定者である長谷川尚造君も参加をいただき、LOMとじゃがいもクラブに対する想いなどを語っていただきました。

また、次年度秋田ブロック会長となる進藤君からは、じゃがいもクラブの会員として、公務と重ならない限り出席したいとの表明もあり、大いに盛り上がりました。

今後の会の盛り上がりを目指す運営規則(案)についても、事務局長である私米澤よりたたき台の報告をさせていただき、多くのご指摘部分を頂戴しました。貴重なご意見を収集し、本案をまとめあげ、次年度からの運営がより一層スムーズで参加者が多くなる事を期待しています。

ご参加いただきました皆様、そして1年間関与いただきました皆様に感謝申し上げます。

秋田JCじゃがいもクラブ 事務局長 米澤弘晃



### 竿燈同好会・納会を開催しました

去る11月24日（土）大町「第一会館」にて2007年度JC竿燈同好会納会を開催致しました。

現役メンバーの他、OBメンバーを始め上亀ノ町、国際教養大学、一般メンバーの方々にも御参加いただき、総勢44名で今年の竿燈まつりの労をねぎらいました。今川代表が次年度に向けての熱い抱負を語り、6名の卒業生の楽しいあいさつ（漫談？）や各賞表彰式等もあり、終始和やかな雰囲気でも盛り上がりました。最後はJC竿燈同好会と国際教養大学竿燈会の「妙技会ダブル優勝！」を目標に掲げ、一致団結する事を誓い、幕を閉じました。

本年度の竿燈同好会を支えてくださいました皆様、本当にありがとうございました。来年も頑張ってください。変わらぬご支援よろしくお願ひ致します。

竿燈同好会 岡部 徹



## 編集後記

2007年も押し迫り、総務広報委員として活動してきた私の最後の仕事となりました。皆様のおかげで無事卒業し、JCニュースも最終号を発行することができました。

本当にありがとうございました。新年例会は「OB」として出席いたします。よろしくお願ひいたします。

団体優秀賞ありがとうございました。

総務広報委員会 委員長 国安 忍